

農業文化園・戸田川緑地魅力向上事業における民間活力導入についての サウンディング調査（2回目）の結果概要

農業文化園・戸田川緑地魅力向上事業における民間活力導入に向け、本市の事業に対する考え方をお示しし、具体的な事業条件等に関するご意見をお伺いするためサウンディング調査を実施しました。結果を取りまとめましたので、その概要を公表いたします。

1. 調査の概要

（1）実施スケジュール

【実施要領の公表】令和7年8月12日（火曜日）

【実施期間】令和7年9月16日（火曜日）から令和7年9月19日（金曜日）

（2）参加事業者数

8社（業種内訳：企画設計、造園工事、管理運営）

2. サウンディング調査（2回目）における主な事業者意見

（1）事業期間

○事業期間13年に対しては、期間を長くして欲しいとの意見が多い。

○市との協議・調整や申請関係等を踏まえると設計整備にかかる期間の3年間は妥当であるが、期間の短縮や延長に関する協議は応じてほしい。

（2）整備・運営条件等

① 行政負担に関する事項（D B、指定管理）

○農業文化園の既存施設を撤去するのではなく、活用する提案を認めてほしい。

○遊具について、自由度の高い提案ができるような要求水準としてほしい。

② 事業者負担に関する事項（設置管理許可）

○有料駐車場の管理許可での運営は、現在無料である駐車場を有料化することについては周辺の状況や収益性等を考えると課題が多い。

（4）その他

○現在、南陽支所仮設庁舎工事の車両出入口となっている乗入れを、駐車場の出入口に活用できるとよい。

○募集要項公表後の早い段階で提案内容の方向性を確認する対話を実施してほしい。

3. 今後の予定

事業者の皆様からいただいたアイデア・ご意見を参考にして、公募条件を策定します。